

全校朝会（運動会が終わって・・・）

2017. 5. 29

6年生に、好きなスポーツについてインタビューしました。

5月20日の運動会は、とても暑い1日でしたが、みなさんととてもよく頑張りました。自分で決めた「めあて」を達成できた、練習の成果を発揮することができた、笑顔で一生懸命にやることができたという人がたくさんいました。私は、閉会式でみなさんの素敵な表情について伝えました。今、1週間たってみて、その気持ちはまだ変わらずあります。そして、それだけでなく一人一人がとても成長したということを感じています。運動会の前のみなさんと運動会の後のみなさんとは、何かに取り組むときの集中力や、友達とのかかわり方、声のかけ方、もっと頑張りたいという意欲などが全然違います。大きな行事が終わると、人はやはり成長するのだと思いました。

さあ、次のめあては何にしますか。自分で頑張ることを決めて、頑張った後の楽しさをまた味わうことができるよう、毎日の学習や生活にも大切に取り組んでください。

ところで、学校の近くの、鳥がたくさん来る家に、この間からいい匂いのする紫と白の花が咲いているのですが、気付いた人はいますか。ニオイバンマツリという花です。漢字だと「匂蕃茉莉」と書きます。蕃というのは外国という意味で、ブラジルやアルゼンチンや、西インド諸島など、熱い気候の土地でよく育つのだそうです。それらの国では、ブルンフェルシアと呼ばれていますが、日本に伝わってきってからニオイバンマツリと呼ばれるようになりました。なんとなく不思議なのですがナスの仲間です。ナスの仲間には、ほかにも、

2年生は今、生活科で自分の好きな野菜の苗を買い、毎日水を上げたり「大きくなってね。」と声をかけたりしながら大切に育てています。ミニトマトや中玉トマトの人もいれば、キュウリの人もナスの人もピーマンの人もエダマメの人もオクラの人もいます。さて、今言った、トマト、キュウリ、ナス、ピーマン、オクラの中にも、ナスの仲間があります。ナスは、当たり前ですね。ナスの他にはどうでしょう……。答えは、ミニトマトとピーマンです。キュウリはウリの仲間、オクラはアオイの仲間、エダマメは大豆なので、豆の仲間です。ジャガイモやシシトウ、ハバネロもナスの仲間だそうです。

・・・ということは、ナスはすごく昔からあるのかな、と疑問が湧いて来たので調べてみました。原産はインドで日本には奈良時代に伝わったということですから、今から1300年も前から日本にあった野菜です。ナスの漬物、ナスの田楽、煮物、焼き物、味噌汁・・・そういえば、日本料理にもたくさん使われています。最近は、ナスグラタンやピザ、カレーなど、いろいろな料理に使われていて、とても親しまれている野菜なのだと思います。

今週は道徳週間です。植物の命も動物や昆虫の命も、自分や人の命も、どれも大事だということ、礼儀やマナー、挨拶や言葉遣い、友達についても考えてみてください。そうそう、先週の木曜日の朝、門のところで挨拶をしていたら、とても大きなミミズを見せてくれた人がいます。学校に来る途中にいたそうです。手に載せていましたが、その後、あのミミズはどうなったでしょう。大切に飼ったりみんなで見たりした後は、自然に帰してあげるといいかもしれません。みなさんが作物を育てている花壇に話してあげてもいいかもしれません。ミミズは、畑の土を耕して栄養のあるいい土にしてくれるからです。